



はじめに

平成23年3月に文部科学省において、高等学校教育改革の現状や高等学校学習指導要領の改訂（平成21年3月公示、平成21年度から一部先行実施、平成25年度入学生から年次進行で実施）、社会環境の変化等に対応するため、高等学校施設整備指針が改訂されました。

これを受け、新たな高等学校施設整備指針の主な改訂内容について、分かりやすく解説した事例集を作成する事を目的として、平成22年12月に文部科学省からの委託により「高等学校施設整備指針改訂に係る事例集検討委員会」が設置されました。

検討委員会では、新たな高等学校施設整備指針で示された主な改訂のポイントを既に具現化している高等学校を紹介する事例集（『これからの高等学校施設』高等学校施設整備指針の改訂を踏まえて）を作成するとともに、改訂のポイントに限らず、関係者にとって高等学校施設整備の参考となる事例を紹介する事例集（『これからの高等学校施設』特色ある学校づくりのための計画・整備と工夫）を作成することとしました。

これらの事例集は、学校施設についての解説などに加え、実際に施設を利用している校長や教職員、生徒の声を写真や図とともに紹介することで、教職員や保護者をはじめ学校関係者に学校施設に関心を持っていただけるよう配慮しながら編集しました。

これらの事例を参考に、個々の学校や地域の実情等を踏まえ、豊かな教育環境が全国で実施されていくことを切に期待します。

高等学校施設整備指針改訂に係る
事例集検討委員会

主査 長澤 悟